

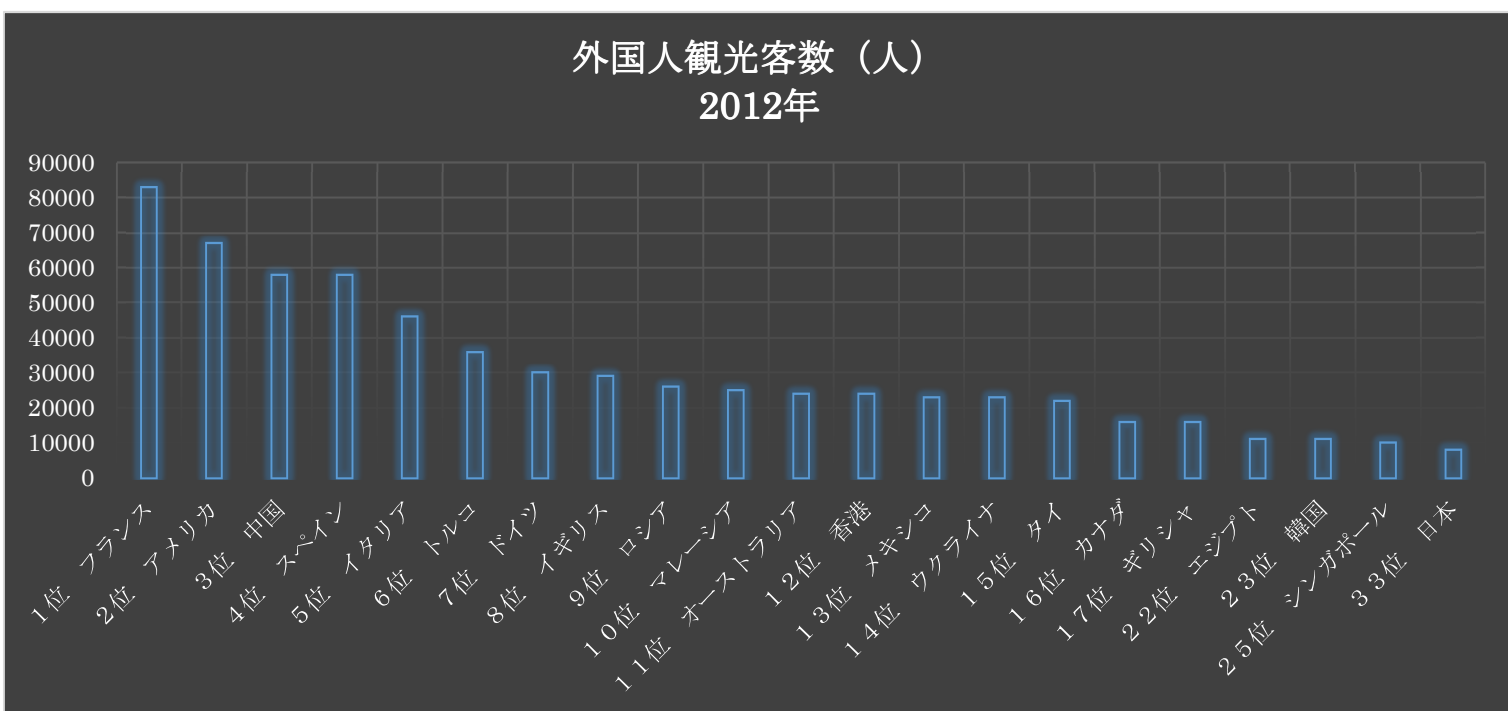
Asia Conference @Thailand 体験記

～ACに参加してみませんか？～

2013年度のAsia Conference（以下AC）の開催地はタイでした！タイってどんな国！？タイでのACはどんな感じだったの！？タイを旅するなら！？タイのACに参加して感じたことをレポートします！

開催国のタイってどんな国！？

タイは、**安い！おいしい！居心地いい！**日本人観光客も多く、親近感を持てる国だと思います。



日本政府観光局が作成した年間外国人観光客数によると、日本は33位であるのに対し、**タイは15位**であり、観光地として人気であることが分かります。また、今年度のAC開催地である**マレーシアは10位！**タイよりもさらに観光人気国です！ACに行く人は観光もたっぷりしちゃってください！また、とりわけこれら2か国は日本人に人気があり、日本人が住みたい国ランキングによると、タイは2011年、2012年と、**2年連続で2位**に選ばれていますが、マレーシアはなんと、**7年連続**（2006～2012年）**1位**を獲得しています！これはすごい！今年度のACも日本人学生にとって最高のイベントになりそうですね！！

2013年度のACはどんな感じだったの？

海外のACには初めて行きましたが、すごく**興味深い内容が盛りだくさん**で楽しめました。タイの学生はみんな優しく、心地良いイベントでした！ACについてこれからレポートしますが、行った日本人学生みんながそれぞれ感じたことがあると思います。今回は、個人的に印象的だったことを挙げていきます！

～ゾウのテーマパークへ！～

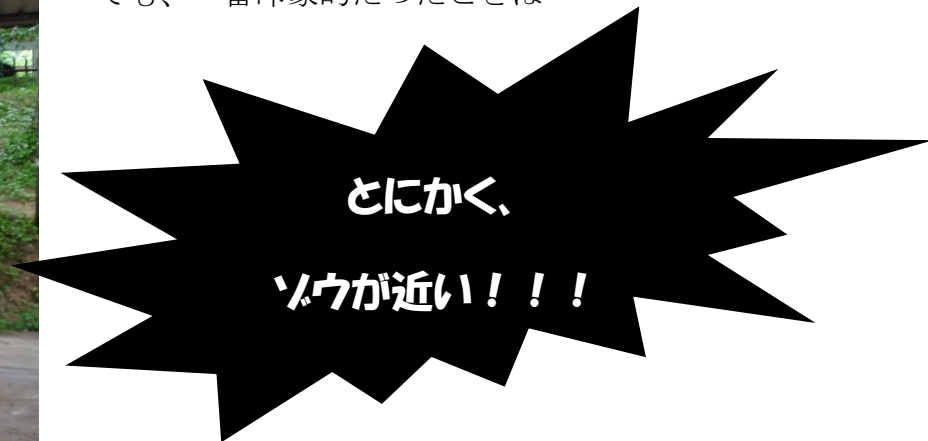
ゾウが50頭ほどいる LANNAR のテーマパークです！日本人観光客も一定数おり、ゾウに**触って**、**餌やり**もできて、**乗る**こともできました！30分にわたるパフォーマンスショーでは、ゾウの**優しさ**、**賢さ**、**力強さ**を改めて実感しました。

白内障のゾウや、脚の外傷で動けないゾウの治療についても実際のゾウを目の前にして教えてもらいました！



た！獣医学的な話になると、英語聞き取るの難しくなりますね^^；

でも、一番印象的だったことは・・・



話が難しくなって話を聞き取れなくても、実際のゾウを目

の前にしていろいろ感じることもあると思います。ACでは、本当にいろいろなことを吸収できます！

～ディスカッション～

AC参加者同士でのディスカッションもあります！テーマは「ゾウ」「狂犬病」でした。グループに分かれ、それぞれのグループでまとめた解決策等を発表しあいました。

英語でのディスカッション

- 英語は得意！って思ってる人でも、意見の出し合いや討論になるとまた違った英語の難しさにぶち当たります。より一層英語学習に意欲が湧くことでしょうか。英語で討論とか絶対出来ない！って思っている人でも、周りが意見を出し合っているのを聞いて、こんなこと言って、こういう結論になってるな！って理解しようとする、とても勉強になります！来年度こそはディスカッションで意見を出せるようになろう！そう意気込む人も多かったようです。

自分では思いつかない考え方を理解し吸収できる

- 参加者の大半はアジア圏内の外国人です。こんなにバックグラウンドが違う人が集まってディスカッションをする機会はそうそうありません。日本人同士ではなかなか出ない新鮮な意見をたくさん聞くことができました。

テーマについても勉強できる

- 前回のACでのディスカッションでは、開催国特有のテーマ（狂犬病とゾウについて）で、日本人同士ではあまり議論されないものでした。そのようなテーマを開催国の学生と話し合える貴重な体験ができました。

～タイの伝統文化の体験～

夜には、**コムローイ**を体験しました！タイには全国各地で陰暦12月の満月の夜に開催される「ロイクラトン」という祭で川の恵みへの感謝を表し、川にクラトン（灯籠）を流す行事がありますが、チェンマイでは、ロイクラトンを「イーペン」と呼び、コムローイという紙でできた熱気球を天に放ちます。天の仏陀に感謝の気持ちを捧げ、日々の生活に幸福が訪れるよう厄払いをするためとされています。夜空に散らばる



無数の火光は感動的でした！

フェアウェルパーティーでは、タイ料理が続々出てくる中、舞踊の鑑賞や各国代表による挨拶等行われま

した。参加者みんなで食べて踊って写真撮って、盛り上がりました！日本人学生は**浴衣で参戦**！！！！各国の学生が各々の伝統衣装をまとって参加しました！

その他、ACでは3日間にわたり講演会や大学紹介など、様々なイベントがあります。今回紹介できたのはそれらのうちの一部にすぎませんが、内容の濃いプログラムや開催国の学生たちの熱意には圧倒



されました。まさに「お・も・て・な・し」を感じることができました。

～結局何が言いたかったっていうと～

まだ海外のイベントに参加したことのない人は、ぜひ一度ACに参加してみてください！自分の英語力を確かめることができます！様々な考え方や異文化を吸収できます！そして何より、**アジア各国に友達ができます**！次回のACでまた会えると思うと、すごく楽しみです！！英語に自信がない人でも大丈夫！海外に抵抗が・・・そんな人でも大丈夫！頼りになる日本人軍団もたくさんいます^^

今年度の AC 開催国はマレーシア！また新しい楽しみがたくさん詰まった AC になることでしょう。
みなさん、マレーシアでまた会いましょう！！！！

～おまけ！タイを観光するなら～

AC の前後に時間を作って、個人的に開催国を旅行することをお勧めします！今回はバンコクを歩き回りましたが、バンコクを旅行して感じたことを挙げようと思います ^^

① トゥクトゥクに乗る

今まで一度も乗ったことない人にはお勧めします！一度は乗ってみてください。日本では絶対に味わえないタクシーです(笑)ちなみに僕はトゥクトゥクに乗ってデジカメなくしました(笑)

② 寺院には行きすぎない

バンコクには数多くの寺院があります。どうしても寺院めぐりの旅になりがちですが、バンコクにはもっと魅力的なところがたくさんあります。大きな寺院を要所要所回りつつ、寺院以外の名所やイベントも楽しみましょう。

③ ムエタイのボクシングスタジアム

ムエタイとは、タイ独特の格闘技。白熱したバトルを堪能することができます。バンコクには2つのボクシングスタジアムがあります。曜日により開催されるスタジアムが交代します。行くスタジアムを間違えないようにしましょう！

④ サーヤム・スクエアに行こう

バンコクの若者たちが集まるショッピングゾーン。雰囲気味わうだけでも面白いです。タイの最新分化を知ることができますよ！

⑤ カレーを味わおう

タイのカレーは種類が豊富！いろんなカレーを食べてみましょう！あんまり意識しなくても何だかんだで出てきますけど(笑)

⑥ 王宮方面に行こう

バンコク市街の西方面は王宮があります。その周辺には国立博物館や美術館、王宮公園等、施設が豊富です。

⑦ ワット・スケラートを上ろう

バンコク内に一際目立つ丘の上に建つ寺院。頂上の高さは地表からおおよそ 80 メートル！バンコクの街並みを眺めることができます。黄金の仏塔は晴れている日だととてもきれいに輝きます。

⑧ ルムピニー公園に行こう

ルムピニー公園ではバンコク都心の大公園。市民の運動の場となっていました。ジョギングや体操、散歩をしている人が多く、イベントが開催されることもある。食事のための施設もあり、旅のいい休憩場になります。夜は屋台村で食事もできますが、夜の公園には近づかないほうがいいという話も聞きます。